

目標達成計画

作成日：平成 24 年 3 月 5 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域との交流の機会が限られており、利用者の方の地域とのつながりを生かし切れていない	日常的に交流できるきっかけづくりができる	下校時刻に合わせて近くの交差点などで見守り・声かけを行う。	6ヶ月
2	6	ご家族からの意見・要望を把握できていない	ご家族からの自由な意見・要望をきくことができる	ご家族からの意見・アンケートを実施する	6ヶ月
3	13	非常災害時の対策が不十分	懐中電灯や搬送手段の確認、保存食の備蓄ができる	今まで合同訓練のみを行ってきたが、グループホーム単独での訓練を実施する。備品(懐中電灯・保存食など)を備える。	6ヶ月
4	18	日常的な外出がすくない	3日に1度は外出する機会ができる	ご家族の協力を得て、外出の機会を増やす。(一緒に外食してきてもらう、受診に同行してもらう。墓参りに行ってもらう。など)	6ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。